

「仙台市男女共同参画社会に関する市民意識調査」報告（概要）

1 調査の目的

「男女共同参画せんだいプラン 2011」（平成 23 年度～平成 27 年度）の成果目標・モニタリング指標となっている項目などについてアンケートを行い、市民の方々の意識を把握する。また平成 28 年度以降の次期プラン策定の参考とする。

2 調査の方法

- (1) 調査対象 仙台市内に居住する 20 代～70 代の男女計 2,500 人（住民基本台帳より無作為抽出）
- (2) 調査方法 調査票郵送による配布・回収
- (3) 調査期間 平成 26 年 7 月 17 日～平成 26 年 8 月 12 日
- (4) 実施主体 仙台市市民局男女共同参画課、（公財）せんだい男女共同参画財団

3 「男女共同参画せんだいプラン 2011」成果目標・モニタリング指標

項目	プラン策定時の 直近値	今回調査結果	目標・指標	目標値
固定的役割分担意識に ついての賛成・反対の割合 ※「反対」または「どちらかとい えば反対」の合計	男性 37.9% 女性 48.1% (平成 21 年度)	男性 36.7% 女性 43.0%	モニタリング 指標	—
「仕事と生活の調和（ワー ク・ライフ・バランス）」 という用語の周知度	38.0% (平成 21 年度)	59.4%	成果目標	100.0% (平成 26 年度)
未就学児のいる男性の 一日の平均家事時間	97 分 (平成 22 年度)	101 分	成果目標	120 分 (平成 27 年度)
女性が職業を持つことに ついての考え方の割合 ※「女性は職業を持たない方が よい」の割合	1.3% (平成 21 年度)	0.4%	モニタリング 指標	—
既婚女性の結婚・妊娠・ 出産・育児をきっかけと する退職経験の有無	63.5% (平成 21 年度)	55.2%	モニタリング 指標	—
DV防止法の認知度 ※「名称と内容を知っている」 と「名称は知っているが内容は 知らない」の合計	86.4% (平成 20 年度)	81.4%	成果目標	100.0% (平成 27 年度)
配偶者暴力相談支援 センターの周知度（※同上）	13.8% (平成 20 年度)	49.0%	成果目標	50.0% (平成 27 年度)